

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄46-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



ロータリー:変化をもたらす

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2018年3月8日 第3325回例会

会 長 青山 佳裕 副 幹 事 山口 元彦
幹 事 関戸 徹 副 会 長 船橋 正員
会長エレクト 榊原 讓 会報委員長 渡邊 肇

プログラム

会員卓話 高木道久君

テーマ「民法(債権関係)改正法の概要 I」

ロータリーソング「我等の生業」

第3324回例会の記録 2018年3月1日(木)

会長挨拶

青山佳裕

こんにちは!

本日は、米山奨学生「儲 葉明君」卒業送別例会です。後程儲君よりお話をさせていただきます。

真清田を学ぶ話題を一つ。

3月に入りました。桃花祭を前に3月18日(日)春祭り一番「三八稲荷初午大祭」が行われます。本年度、旧初午は3月27日(火)ですが桃花祭をにらみ18日に決まりました。その日には、七福神宝恵籠行列が行われます。

「三八市」とは、六斎市のひとつであって、月に6回開催される市。尾張では真清田神社門前で三と八のつく日に行われ有名になりましたが。真清田の三八市は尾張藩に許可されたのが享保12年(1712年)であったそうです。約470店舗、明治5年ごろには700軒以上の店舗が並んだそうです。当社は、元は西門内にあり「新稲荷社」と称していましたが、戦後昭和26年から三八市に因み「三八稲荷社」と改称し境内西南角南面に鎮座しました。

【お稲荷さん:食べ物の神、稲の霊である祭神。食物、農耕に関する信仰です。全国約3万以上稲荷社があり、本山大社は伏見稲荷大社です。因みにキツネは稲荷社の神ではありません。=「春の山の神を迎えて祭をする場所が狐塚と呼ばれ全国に分布しました。】

次回の予定

3/15 卓話 酒井 孝氏
3/22 休会 定款第8条第1節 C
3/29 クラブ戦略例会

理事会報告

幹事

関戸 徹

* 報告事項 *

- ☆ 3月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 2月度のニコボックスは 40,000 円
- ☆ 2月度のドリンクニコボックスは 4,221 円
- ☆ 次年度地区出向者委嘱状
佐々木久直君(地区ロータリー財団副委員長)
梅谷朋志君(地区米山記念奨学委員会委員)
- ☆ 出席規定適用免除届け出 森 初男君
- ☆ 次年度地区補助金申請
- ☆ ロータリーレート3月から108円
- * 協議事項 * 以下の項目を承認
- ☆ 職業奉仕出張例会 例会変更 5月17日(木)
- ☆ 米山奨学生世話クラブ・カウンセラー
史 愛林さん カウンセラー 森 俊夫君
- ☆ 第2回地区内クラブ公共イメージ向上委員会
3名登録
- ☆ 米山奨学期間修了者歓送会および指導教官
感謝の集い 5名登録
- ☆ 第1回地区内米山記念奨学委員会登録
- ☆ 2018-19年度地区研修・協議会登録
- ☆ 新規米山奨学生オリエンテーション4名登録
- ☆ 2018-19年度版ロータリー手帳40冊購入
- ☆ 3月末引き落とし ロータリー財団寄付金
100ドル 10, 800円

委員会報告

出席報告

委員

伊藤幸一

現在の会員数	106名
本日のビジター	0名
本日の出席数	57名
他クラブ出席数	15名
本日の出席率	67. 92%
前々回の出席率	96. 74%

ニコボックス

- ☆ 森 俊夫君 吉山佐人規君
本日は米山奨学生、儲 葉明君の卓話を聞ける喜びで。筑波に行ってもたまには食事でもしましょうね。
- ☆ 青山佳裕君 関戸 徹君
今日は、米山奨学生「儲 葉明君」の卓話を聞ける喜びで。
せっかく仲良しになったのにさびしいですね。これからも機会があったら遊びに来てください。

***** プログラム *****
 米山奨学生送別例会

儲 葉明君



皆さん「言語学」と聞いて、どのようなことを思い浮かべますか？

「言語」というからには、ことばに関連した研究をするのだからということも容易に想像できるのではないかと思います。具体的にどのような研究をしているのか、はっきりとイメージできる人は少ないのではないのでしょうか。もしかすると、何ヶ国語も自由に使うことができるように色々な外国語を勉強したり、英語や日本語などの文法規則を調べ、規範的な言語使用を研究したりするのが言語学だと思っている人もいられるかもしれません。

しかし、言語学は、外国語を学び、その言語を運用できるようになることを目指す、いわゆる「語学」とは違います。言語学はそれを直接的な目標にしていません。

言語学は、「言葉とはどのようなものか」、「言葉はどのように獲得されるのか」、「言葉はどのように使用されるのか」とのような質問に答えようとする学問です。今日は時間が限られていますので、「言語はどのように使用されるのか」を中心に説明させていただきたいと思います。次に、例を挙げながら説明します。

例えば、普段の日常生活では、「冷えたビール」は言いますが、「冷めたビール」は言いません。「今日は冷える」といいますが、「今日は冷める」は言いません。「冷え症」はありますが、「冷め症」はありません。それはなぜでしょう？そもそも、「冷える」と「冷める」はどう違いますか？と疑問に思いました。

以下の図1のように、「冷える」は、冷蔵庫などで温度を下げる時に使われる表現で、物が常温から冷たい状態になることを言い表しています。「冷める」は、熱い物が熱くなくなる、温くなってしまう時に使われる表現であり、物が熱い状態から常温になることを言い表しています。

もう一つの例を挙げます。ある日地下鉄に乗って、図2と図3の広告コピーに気がきました。そこで考えたのは、なぜ左側のコピーでは「気になる」を、右側のコピーでは「気にする」を使っていますか？そもそも、「気になる」と「気にする」はどう違いますか？

「気になる」は以下のような特徴があると言えます。

①対象物に焦点を当てている。②無意志的 ③主体の意識によってコントロールできない

それに対して、「気にする」は以下のような特徴があると言えます。

①動作主(人)に焦点を当てている ②意志的 ③主体の意識によってコントロールできる。

平たく言いますと、「気になる」は、「原因は向こうにある」のに対して、「気にする」は「原因は自分にある」と言えます。図2において「気になる」が使われているのは、「生マドレーヌというデザート自体はとても素晴らしくて美味しくて、注目せざるを得ない！」というニュアンスで使われていると考えられます。図3において、「気にする」が使われているのは、脇の汗ジミは、それを意識する人もいられるかもしれませんが、痛くも、痒くもないので、意識するかどうかは、その人によってコントロールできることから、「気にする」が使われていると考えられます。また、「気にする」を使うことにより、文の焦点を

「動作主」(汗をかいた人)に当て、コピーを見ている人の注目を引き付けるという効果もあると考えられます。

このように、意味が類似する2つの言葉(類義語)を、論理的に解釈するという分析は、言語学では、意味分析と言います。また、言葉の表す意味を研究する分野は、言語学では、意味論(semantic)と言います。

もう一つの例を見てみましょう。

①「ご飯じゃなくて今日はパンがいいな」という文の中の「ご飯」の意味は、

→お米で炊いたご飯という意味になりますね。

②「今日のご飯は外で食べよう」という文の中の「ご飯」の意味は、

→お米で炊いたご飯ではなく、今日の食事という意味になりますね。

では、次の文の中の「ご飯」はどうでしょう？

③ 息子が家に帰ってきて、「お母さんご飯！」と言った場合は、

→「お米で炊いたご飯」や「食事」の意味ではなく、お母さん、ご飯を作ってください、ご飯を食べたいという「要求」や「欲求」を表すことになりますね。

このように、言葉には、文字通りの意味(言内の意味)と、文字では表していない、「言外の意味」があります。また、話し手と聞き手、どのような場面など、さまざまな状況の中から、「言外の意味」を、私たちは日常生活で理解したり、使ったりしているわけです。

もちろん、「そういった意味で言ったんじゃないよ！」と、話し手の意図が相手に正しく理解されない場合もありますが、そのような場合も全て含めて、「話者の意図」、「言外の意味」を扱う分野は、言語学では、語用論(pragmatic)と言います。

一概に「言語学」と言っても、下記図4のように、様々な下位分野、領域が存在します。

このような「音韻論」(phonology)(音声の機能を見る)、「統語論」(syntax)(文の構造、語の並び方を見る)、「類型論」(複数の言語の共通点/相違点を見る)、及び意味論(semantic)、語用論(pragmatic)の研究対象は、日本語だけではなく(発表では日本語の用例を中心に説明したが)、世の中の全ての言語(危機言語も含めて)を対象としています。

「らぬき」言葉は、実は「ar」抜き言葉で、「室町時代」から続いてきた言語の現象です。

この十数年では、ことばの理解や産出を司る脳の仕組みを解明して、「なぜことばが話せるのか、なぜことばを失うことがあるのか」といった問いに答えようとする言語認知脳科学の研究が盛んにおこなわれています。

例えば、自閉症児の他者の発話への理解についての研究があります。自閉症児でも他者の発話の意図を完全に理解できないわけではありません。自閉症児は他者の発話をどこまで理解できるのか、自閉症児には分かりやすい表現、言い方は何か？といった課題を巡る研究です。

最後に、実は、アメリカでは、言語学は人文科学ではなく、自然科学として扱われています。言語学はどのような学問と言え、人間自分自身についてよりよく理解し、人間自分自身の仕組みを探究する学問だと言えます。「なんだ、そんな当たり前のことを研究しているのか」と思われるかも知れません。しかし、当たり前のように思える事象こそ、論理的に説明するのが難しく、またその仕組みを解明することによって、言語の教育、異文化の理解から、人工知能の発展、失語症の改善、言語発達の障害の改善、自閉症児とのコミュニケーションの改善など、多数の領域への貢献が期待できます。

皆さん、一年間、大変お世話になりました！

一宮ロータリークラブで本当によかったと思います！

皆さんのことが大好きです！

例会変更案内(12:00~12:30 受付)

クラブ名	例会日	例会場	受付
尾西	3月12日(月)	尾西信用金庫本店	有
尾西	3月19日(月)	尾西信用金庫本店	有
尾西	3月26日(月)	尾西信用金庫本店	有
一宮中央	3月14日(水)	一宮商工会議所ビル1階 (17:30~18:00)	有
一宮北	3月16日(金)	一宮商工会議所ビル1階	有
一宮北	3月23日(金)	一宮商工会議所ビル1階	有